

# CTに使用する造影剤についての説明

## <CTに用いられる造影剤とは>

CT造影検査に用いられる造影剤は、ヨード造影剤といいます。造影剤を静脈より注入し、撮影を行います。造影剤を使用することにより、病変の存在や性状などが詳しく描出され診断に役立ちます。造影検査が患者様にとって有益と判断した場合に、お勧めしています。

造影剤を使用しないことにより、病気の種類によっては、病変が検出されなかったり、診断がつけられない場合があります。造影剤の使用を希望されない場合、他の検査での代用を検討しますが、検査法にはそれぞれ利点と欠点があります。ご不明な点がありましたら、医師にご相談ください。

## <ヨード造影剤の使用について>

ヨード過敏症の既往がある方・重篤な腎障害のある方・重篤な肝障害のある方・気管支喘息のある方・重篤な甲状腺疾患の方は、造影剤を使用できない場合があります。また、妊婦・胎児への造影剤投与に関する安全性も確立されていません。不明な点がありましたら、医師・看護師・放射線技師などにお声掛けください。

## <造影剤の副作用について>

造影剤を使用することにより、稀に副作用が起こる場合があります。副作用には次のようなものがあります。

- ①軽い副作用：吐き気、動悸、頭痛、かゆみ、発疹など。起きる確率は5%以下です。治療を必要としないことが多いですが、薬の服用や注射等が必要になることもあります。
- ②重い副作用：呼吸障害、血圧低下、意識障害、急性腎不全など。起きる確率は0.05%以下です。このような副作用は、通常治療が必要になり後遺症が残る可能性があります。そのため、入院、処置等が必要となる場合があります。
- ③非常に稀ですが、病状・体質によっては40万人に1人の割合（0.00025%）で命に関わる副作用の報告もあります。
- ④造影剤を注入する際に、体が熱く感じるがありますが、血管に対する刺激による正常な反応であり心配ありません。
- ⑤造影剤が血管外に漏れてしまう場合があります。注射部が腫れ、痛みが伴うことがあります。通常時間がたてば吸収されますが、大量の場合には血行障害を予防するため切開などの処置が必要になることがあります。

当院では万が一の副作用に対して、万全の体制を整えて検査を行っております。もし、異常を感じましたら、すぐにお伝えください。

## <造影検査前の食事について>

- ・造影検査を受けられる方は、検査の4時間前に食事を済ませて下さい。
- ・医師による飲水制限のない方は、水やお茶などの水分摂取は普段通りに行ってください。しかし、牛乳などの油分の含むものは控えて下さい。
- ・お薬は医師の指示がない限り、普段通りにお飲み下さい。  
しかし、糖尿病薬を飲んでいらっしゃる方は、担当医の指示に従って服用して下さい。

### ※※※※※糖尿病薬を服用されている方へ※※※※※

糖尿病薬のうち、ビグアナイド系の糖尿病薬（下記一覧参照）を服用している方の場合、頻度としては稀ですが、造影検査後に乳酸アシドーシスという重篤な副作用がおこる場合があります。初期症状としては、食欲不振、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢などの胃腸症状が急激に出現し、進行すると倦怠感、筋肉痛、痙攣、脱力、低血圧などを引き起し、昏睡状態に陥ることもあります。

万が一の副作用を予防するため、ビグアナイド系の糖尿病薬を服用している方は、造影検査前1回分、検査後2日間（48時間）服用なさらないでください。

<b>※造影CT検査前</b>	<b>1回分の服用中止</b>
<b>※造影CT検査後</b>	<b>48時間の服用中止</b>

ただしこの間、これらの糖尿病薬を服用しないことにより血糖値が一時的に上昇する可能性がありますので、服用している糖尿病薬がビグアナイド系の糖尿病薬であるのか否かがわからない場合など、ご不明な点は主治医または処方医にご確認ください。

ビグアナイド糖尿病薬一覧	
一般名	商品名
メトホルミン塩酸塩	メトホルミン塩酸塩錠「トーワ・三和・日医工・ファイザー・ニプロ・DSEP・JG・TCK・TE」、 グリコラン錠、メデット錠、メトグルコ錠、 ネルビス錠、メトリオン錠
ブホルミン塩酸塩	ジベトス錠、ジベトンS腸溶錠、塩酸ブホルミン「ミタ」
メトホルミン塩酸塩含有の配合薬	メタクト配合錠、エクメット配合錠、イニシンク配合錠

## <造影検査後の注意について>

- ・造影剤使用後30分後から数日後に遅発性副作用が発生することが稀にあります。  
発疹、発赤、悪心、嘔吐、血圧低下、頭痛などの症状です。万が一このような副作用と思われる症状がありましたら、速やかに病院へご連絡ください。
- ・検査後は水分を多めにしてください。  
水分制限のある方は、医師の指示に従ってください。
- ・ビグアナイド系糖尿病薬を飲んでいらっしゃる方は、検査終了後48時間はお薬の服用を中止してください。
- ・授乳中の方は、医師または看護師へご相談ください。